



エラー項目一覧

分類	エラー項目	エラー表示	CPU	エラー検出時点				
				常時	電源立上り	RUN立上り	文法チェック	操作時
システムエラー	CPU異常	● CPU異常	停止	○				
	バッテリー電圧低下	● BATT		○				
	プログラムメモリ異常	E21	停止		○	○	○	
	パスワードメモリ異常	E22	停止		○	○	○	
	実行準備不可	E31	停止		○	○		
文法エラー	出力番号エラー	E02	停止		○	○	○	
	MCSスタックオーバー	E03	停止		○	○	○	
	出力コイル2重使用	E05	停止		○	○	○	
	MCR過多	E06	停止		○	○	○	
	カウンタ条件抜け	E07	停止		○	○	○	
	回路未完成	E09	停止		○	○	○	
操作エラー	キー操作ミス	E01						○
	2語目番地に他命令書込	E08						○
	プログラムメモリ空番地なし	E11						○
	検索命令なし	E99						○
カセットエラー	照合不一致	E25						○
	レベル不適正	E28						○

エラーコード	エラーの内容	処置
 CPU異常	CPUウォッチドックタイマーエラー検出 (CPUが誤動作している)	電源を一度OFFした後再投入してRUNになればOK、再度CPU異常ならばCPU交換。
 BATT	バッテリー電圧が低下し、寿命が残り少ない。	1週間以内に新しいバッテリーと交換する。
E 2 1	プログラムメモリの命令が変わっている。	プログラムモードにしてエラーとなっている命令を再書込みする。再度異常ならばCPU交換。
E 2 2	パスワードの記憶が変わっている。	<input type="button" value="クリア"/> <input type="button" value="クリア"/> でパスワードがキャンセルされる。パスワードを再登録する。
E 3 1	実行用RAM容量が不足。	プログラムを短かくする。
E 0 2	入力モジュールの入っている番号に対して出力命令がプログラムされている。	プログラムを書きなおす。(ベース内スイッチの切替ミス等も考えられますからベースシステムもチェック)
E 0 3	MCS命令がMCRに比べ9個以上多く使用されるところがある。	MCSの命令が少なくなるプログラムに変更する。
E 0 5	出力、リレー、タイマ、カウンタ等の動作(コイル)命令が2回以上使用されている。	2重使用しているリレー、タイマ、カウンタの番号を変更する。
E 0 6	MCS命令よりMCR命令の方が多い。	プログラムをチェックし余計なMCR命令を削除する。
E 0 7	カウンタ、シフトレジスタ命令の条件が不足している。	計数条件、リセット条件を揃えたプログラムに変更する。
E 0 9	条件回路のみで動作(コイル)命令の無いプログラムがある。	プログラムをチェックし正しい回路に変更する。
E 0 1	プログラムの書込手順ミス (操作モード、命令、番号等にミスがある)	<input type="button" value="クリア"/> キーを押して正しい操作を行なって下さい。
E 0 8	2語命令の2語目に他の命令を書込もうとした。	エラーとなった番地にその前の番地に対する2語目を書込む。
E 1 1	プログラムメモリが満杯の時、挿入又は2語命令の書込み操作を行なった。	プログラムメモリを拡張するか、プログラムを短かくする。
E 9 9	検索を行なった命令がEND命令迄の間に見つからなかった。	<input type="button" value="クリア"/>
E 2 5	テープのプログラムとCPUのプログラムの内容が一致しない。	照合、又は再生をやり直して下さい。再度このエラーが発生した時は再録音する。
E 2 8	カセットテープレコーダの再生レベル(ボリューム)が合っていない。	カセットテープレコーダのボリュームを調整してやり直す。